

取り付け作業の前に

本製品が取り付けの扉に適合しているか、本取付説明書に示した内容を必ずご確認ください。

※取り付け完了後、正常に動作している事を必ず確認して下さい

取付扉仕様の確認方法

1 適応製品の確認

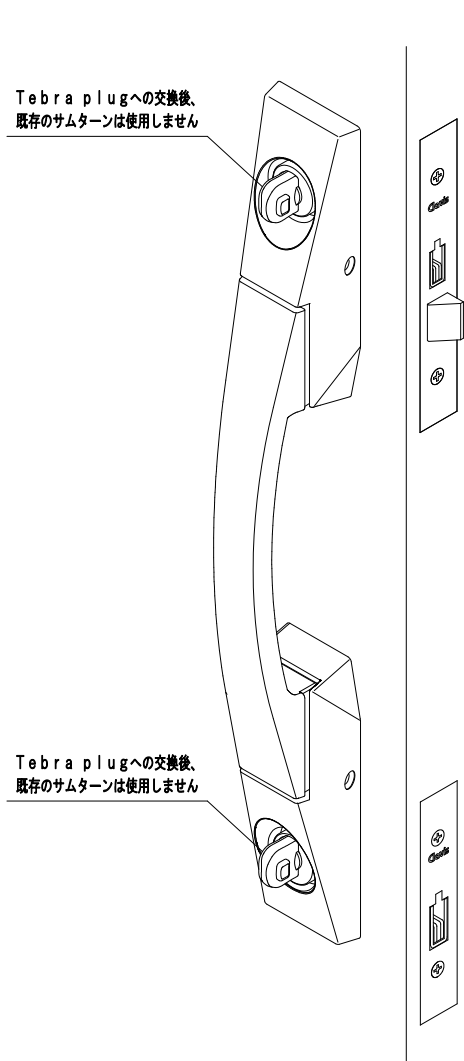
- (1) プッシュグリップハンドルが適応製品である事を確認してください。
- (2) 錠ケースが適応製品である事を確認してください。

品名	対応品番
主錠ケース	PJS 又は PJシリーズ (バックセット64)
補助錠ケース	CDS 又は CD (バックセット64)
プッシュグリップハンドル	PJ400シリーズ

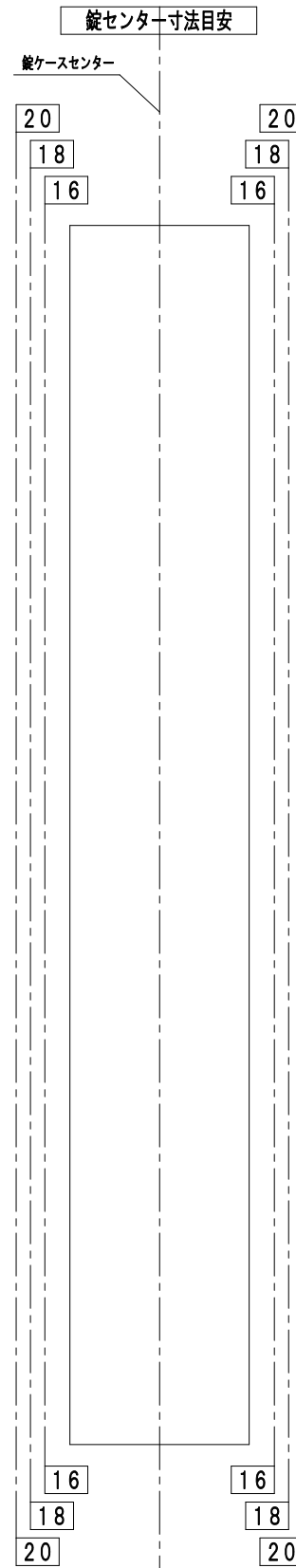
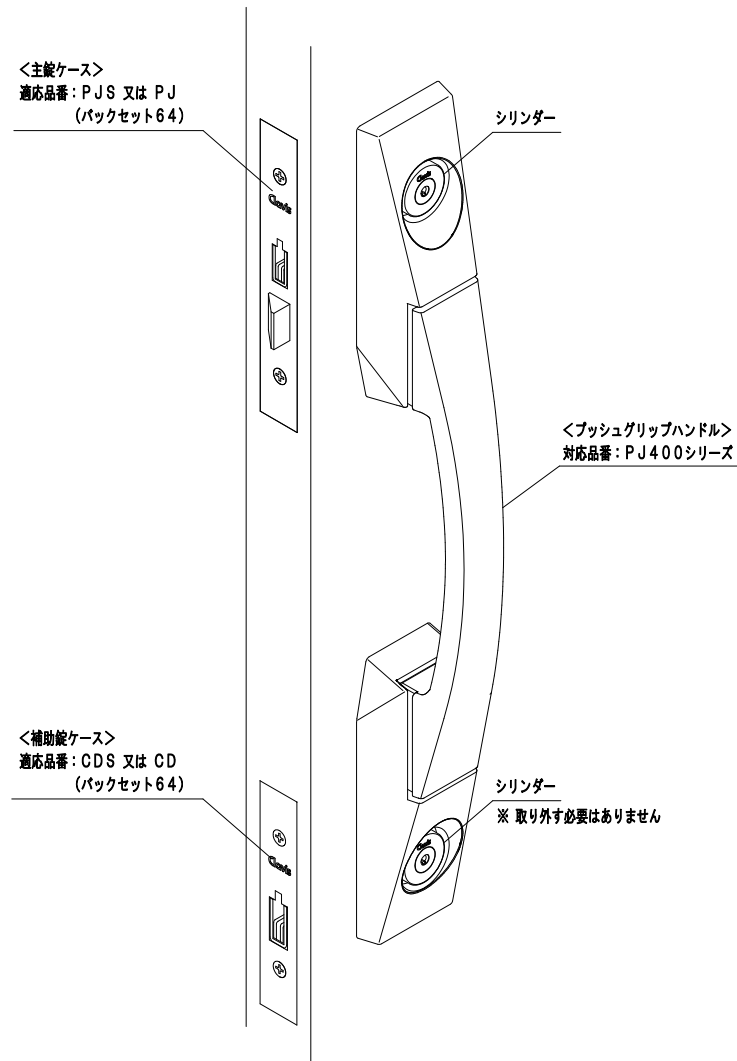
2 既存錠前の取り外し

既存の錠前を取り外し、扉表面の清掃をしてください。
(補助錠ケース・下部シリンダー・ストライクは、取り外す必要はありません。)

室内側

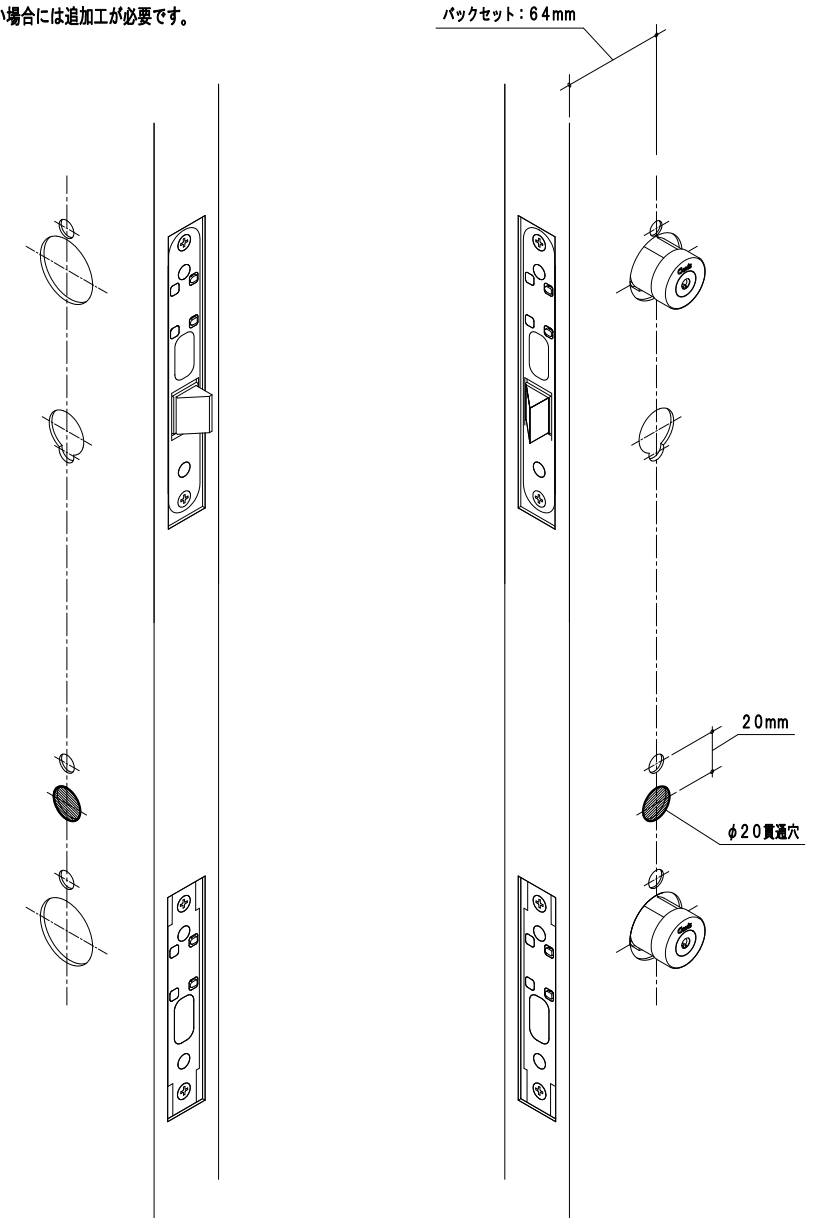


室外側

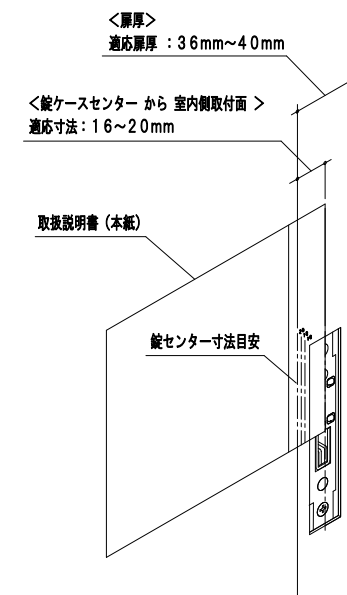


3 取付扉 加工穴の確認

- (1) 下図の位置にφ20貫通穴があいているかを確認してください。
内外のユニットを接続する配線を通す際に使用する貫通穴ですので、貫通穴があいていない場合には追加加工が必要です。



- (2) 取扱説明書(本紙)山折部分の錠センター寸法目安を戸先面にあてると、錠ケースセンターから室内側取付面や扉厚お寸法を確認することができます。



Tebra cell connect PJ 410 取付説明書

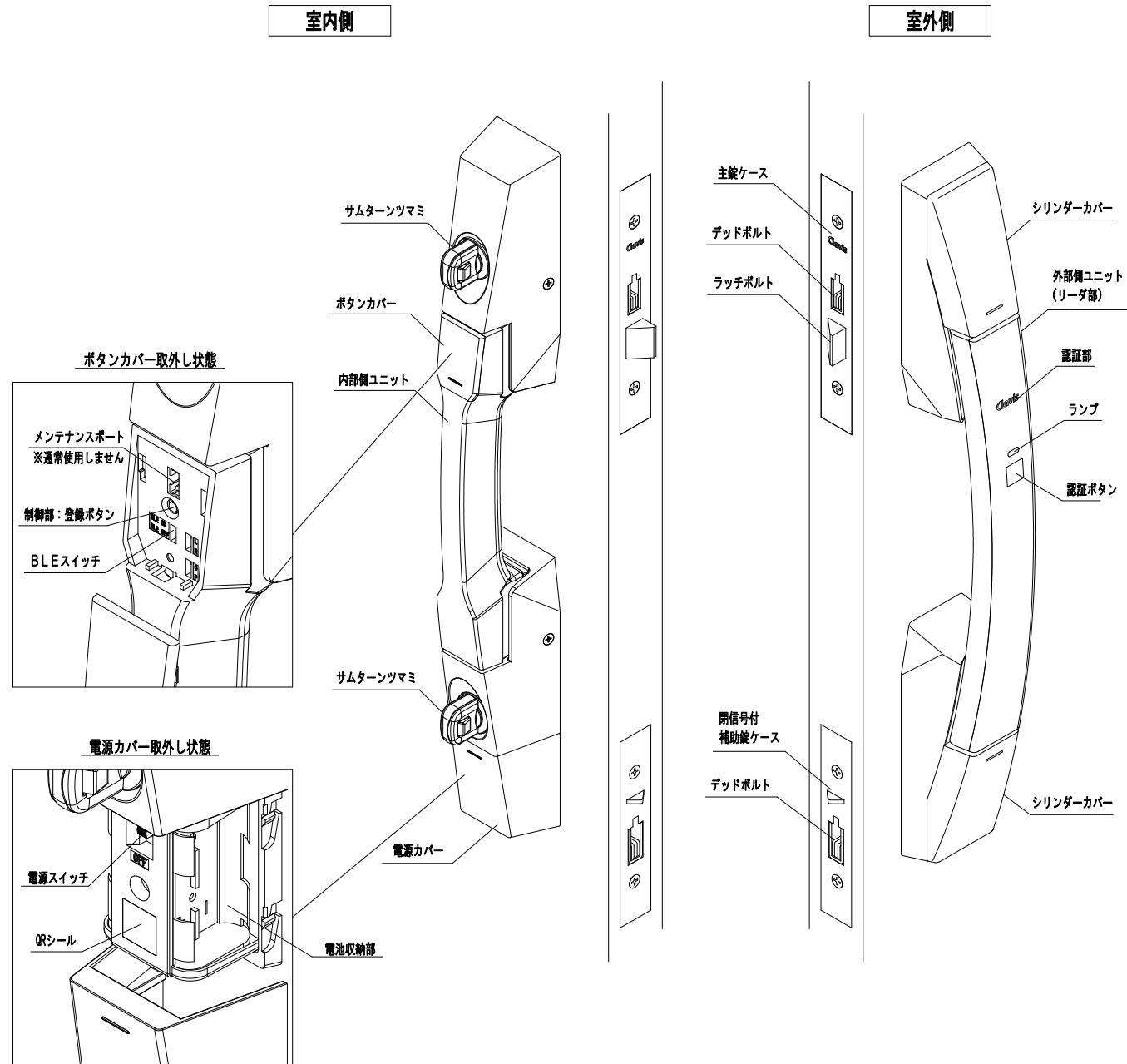
※取り付け完了後、正常に作動している事を必ず確認して下さい

安全のために

火災等の事故や故障の原因となりますので、本取付説明書に示した注意事項を必ずお守りください。

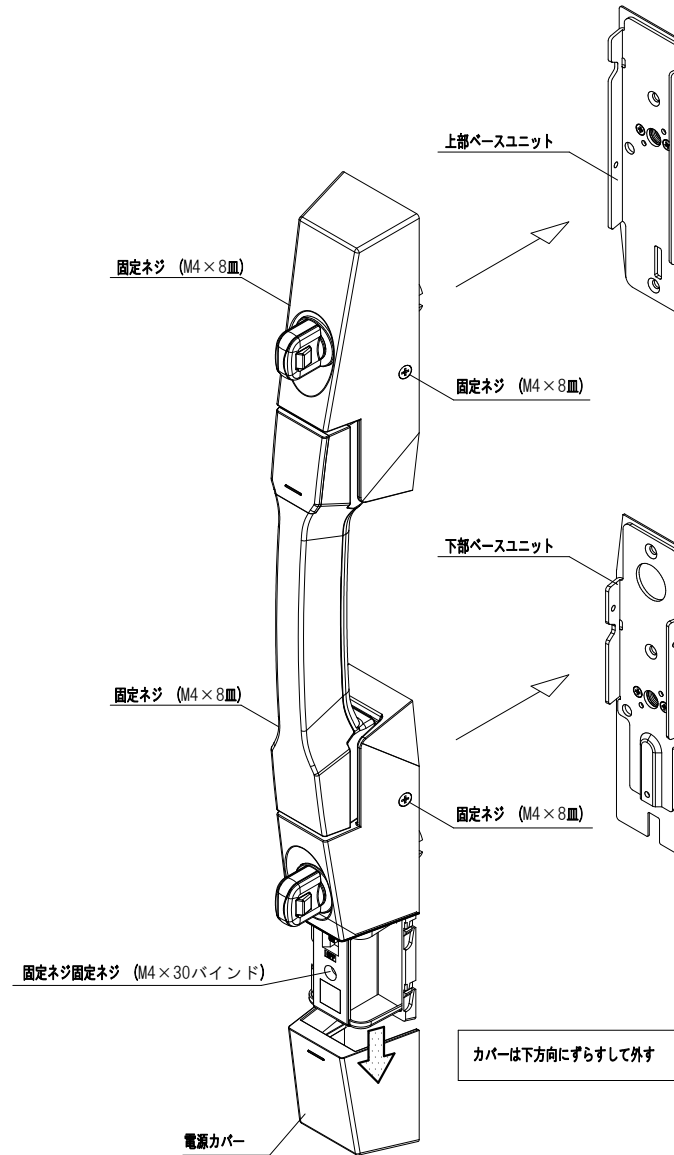
- 電池をセットした状態では絶対に配線を抜き差ししないでください。製品が破損する恐れがあります。
- 高温（40℃以上）になる場所に設置、放置しないでください。故障の原因となります。
- 電動ドライバーは使用しないでください。ネジの締めすぎによって破損する場合があります。
- 製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水等の液体をかけた後、濡れた手で触らないでください。故障の原因となります。
- 製品の分解・改造はしないでください。機器の損傷、火災の原因となる事があります。
- 本体へ薬品等をかけないでください。
- 内部側ゴムパッキンに白い粉が付着している事があります。製品は問題なく使用することができますので、ふき取って使用ください。

各部の名称



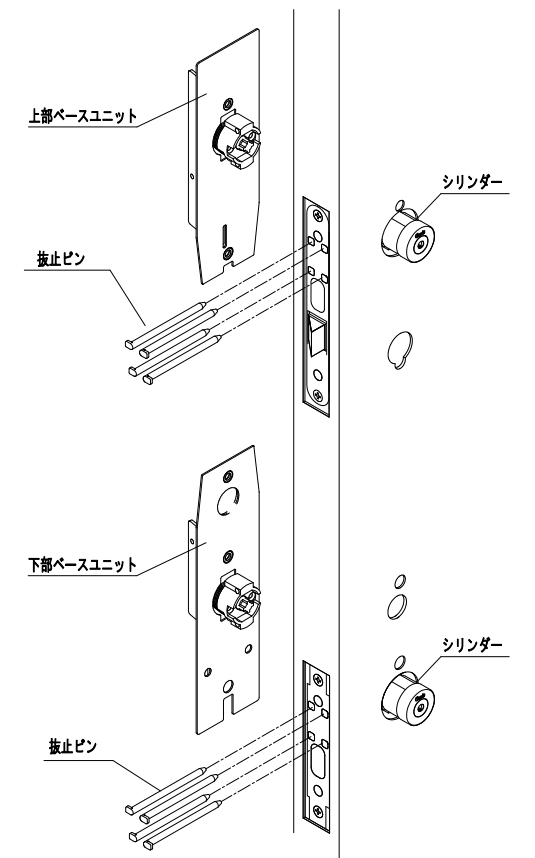
Tebra cell connect PJ 410 の取付方法

- ① 主錠ケースの取付
- ② 補助錠ケースの取付
- ③ 内部側ユニットから ベースユニットの取り外し
 - (1) 電源カバーを外し、中央のネジ1本と 両サイドのネジ4本を外してベースユニットを外してください。



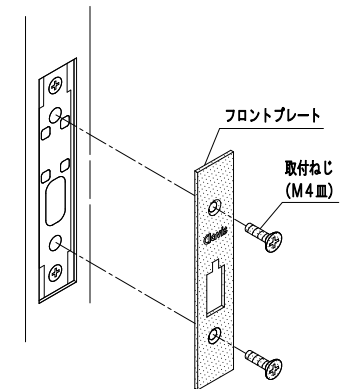
④ シリンダーとベースユニットの取付

- (1) シリンダーを抜止ピンで固定してください。
- (2) 上下のベースユニットを抜止ピンで固定してください。



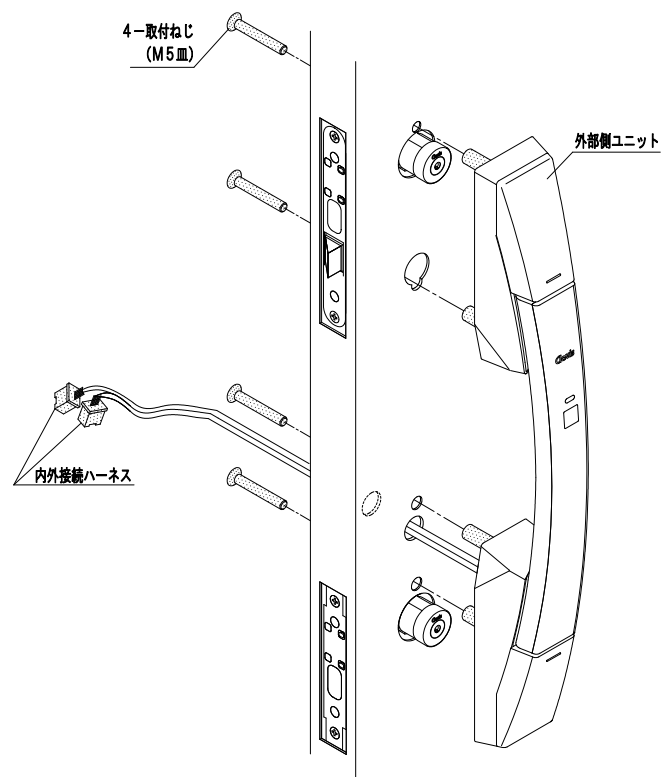
⑤ 主錠、補助錠ケース フロントプレートの取付

- (1) ネジ2本でフロントプレートを固定してください。(上下)



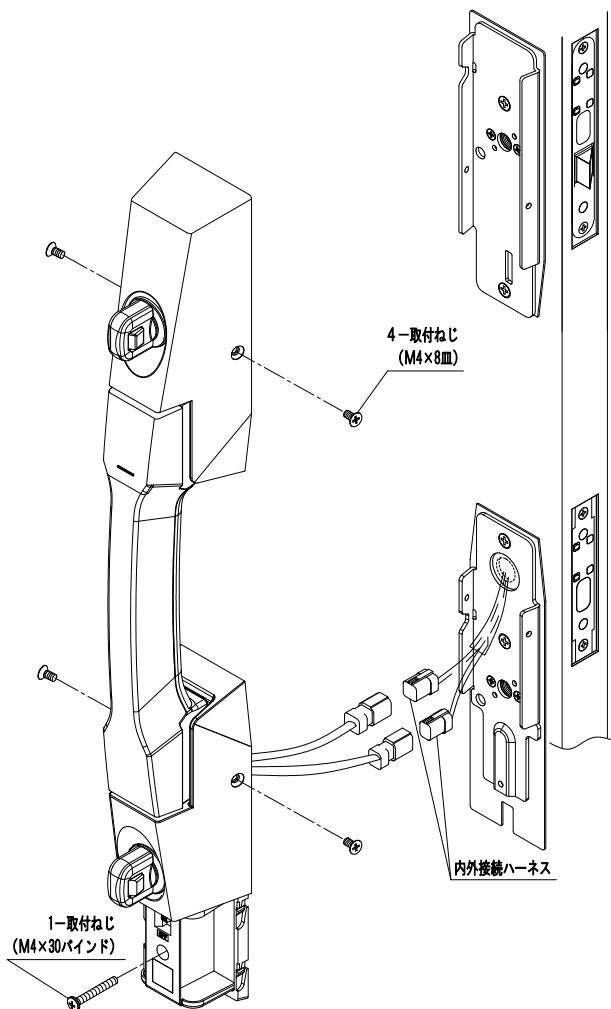
6 外部側ユニットの取り付け

- (1) 外部側ユニットを取り付け、内外接続ハーネスをφ20孔に通してください。
- (2) 上下のベースユニットで挟み込んで外部側ユニットを固定してください。



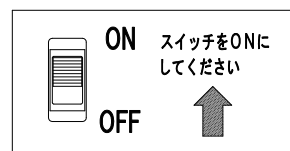
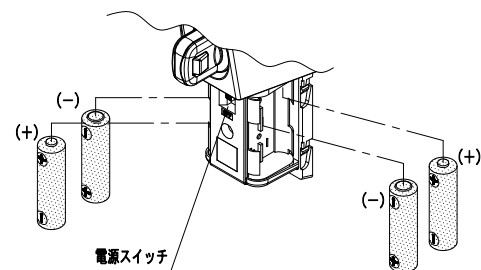
7 内部側ユニットの取り付け

- (1) 内部ユニットの内外接続ハーネスを接続して、接続したコネクタはφ20の切欠き穴から扉の中に納めてください。
- (2) 取付ねじで、側面4箇所、正面1箇所を固定してください。



8 電池のセット

- (1) 電池収納部に単三形アルカリ乾電池4本を差し入れてください。
- (2) ON/OFFスイッチをONにしてください。
"ピー"とブザーが鳴り、正常にセットされたことをお知らせします。
※ 電池の極性(+) (-)に注意してください。
※ 電池交換は電子部品保護のため、濡れた手、汚れた手でやらないでください。
※ 乾電池は落下させないでください。落下させるなど電池に打痕等の損傷があった場合、電池の液漏れや腐食により故障の原因となる場合があります。



9 Tebra 認証キーの登録

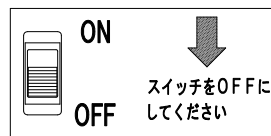
- (1) 7ページの登録方法を参照して、Tebra 認証キーの登録をしてください。
※必ず解錠状態かつ扉を開けた状態で登録作業を行ってください。

10 動作の確認

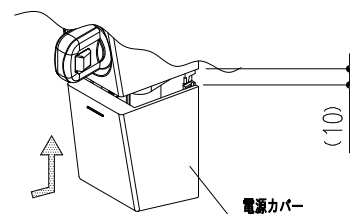
- (1) 外部側の認証ボタンを押して、動作の確認を行ってください。
※ハンズフリーキーは6秒以上、静止状態でスリープ機能が働きます。
動作確認は、ハンズフリーキーを少し揺らして行ってください。

11 電源スイッチのOFF (ご入居前に取付の場合)

- (1) ON/OFFスイッチをOFFにしてください。
※工事用マスターキーで上部シリンダーを回した時の、下部シリンダー連動機能を防ぐ為に、必ず電源をOFFにしてください。
※工事期間中は、電源をONにしないでください。



12 電源カバーの取り付け



電源カバーをハンドルから10mm程度離れた位置で扉に押し当てながら上にずらす

13 ご使用前の通电

- (1) 電池カバーを外して、ON/OFFスイッチをONにしてください。
※ご使用になる直前に行ってください。
- (2) 電池カバーをはめてください。



Memo

